

修了生の活躍事例

【前職 小売販売(パート) → 溶接工、板金機械オペレータ(正社員)】

女性でも活躍できると知り挑戦!

技能を身に付け専門職を目指そうと思い、職業訓練のパンフレットをみていたところ、ポリテクセンターの溶接のパンフレットに目が留まりました。パンフレットに女性の活躍が掲載されているのを見て興味を持ち、私も挑戦したいと思いました。

株式会社 和幸製作所

内山 真里奈さん

溶接クラフト科
(6か月訓練)

令和3年 7月 入所
令和3年 12月 修了



諦めずやり抜けば上達すると思います。

現在はベテランの先輩に付かせてもらい、仕事を教わりながら一つ一つ技能を身に付けています。くり返せば必ず上達するので、うまくいかず難しいと感じることもあきらめずやり抜くことができます。わずかな部分ですが製品の溶接を任せてもらえることもあり、そんな時に強くやりがいを感じています。

知識・技能がゼロでも訓練を活かして仕事ができる。

ものづくりの知識・技能がほぼゼロの状態から受講しましたので、ノギスの使い方やグラインダーの砥石の交換等になじめたことが今仕事をする上で大きく役立っています。ベンダーの使い方が自分には難しかったのですが、訓練後に何度か補習の時間を頂いたことで、就職後も苦手意識なく取り組むことができます。

就職先企業での活躍

内山 真里奈さんの業務

現在、浦和区にある本社にて、筐体部分のスタッド溶接やTIG溶接、研磨作業を担当しています。今後は、曲げ加工も担当していく予定です。



採用者の声 総務部長 吉田 隆 様

部長面接と役員面接を実施していく中で、弊社の溶接作業について熱心に説明を受け、溶接訓練中だった内山さんが「今、溶接作業が楽しくて仕方がない」と語ったのが採用の決め手でした。また、JIS溶接技能者資格を受験し、後に合格したことは採用する上でも現在でも評価しています。

株式会社 和幸製作所(埼玉県さいたま市)

昭和38年に有限会社和幸製作所として設立。筐体板金から塗装・電子機器の組付・検査に至るまでの一貫した生産体制を有している。

【製品例】

- ・交通信号機器製造
- ・屋外筐体の設計、開発、製造
- ・クリーンルーム機器の製造

【加工技術】

- ・切断加工、レーザー加工
- ・曲げ加工(ベンダー)
- ・溶接、塗装、メッキ、組立加工

